

④ 勞働賃銀

本工	男最高 月收 二五〇〇	最低 六〇〇〇	平均 七〇〇〇
臨工	男最高 八〇〇〇	最低 五〇〇〇	平均 三〇〇〇
女最高	四〇〇〇	最低 三〇〇〇	平均 三〇〇〇

(9) 退手制度並ニ福利施設ノ有無 福利施設ニ因ル退手制度アリ

(10) 事業主団体 ナシ

四 勞働者側

(1) 参加者数

前記従業員ノ内本工男二一五名、女四名

臨時工三〇名合計二四九名

(2) 組合關係

右二四九名全員全評關東化學勞働組合ニ加盟ス

(3) 應援關係

全評關東地方評議會

五 發生原因

標記本社工場従業員三一六名ノ内二四九名ヲ以テ組織中ノ全評關東化學勞働組合小松川第一支部ニ在リテ本年三月二十九日開催ノ年度大會ニ於テ決定ノ「物価騰貴ニ伴フ賃銀値上」件ニ基キ賃銀ニ割値上ヲ嘆願セルニ因ル

六 經過

(1) 第一次嘆願狀況

標記工場従業員ハ前記ノ如ク本年三月二十九日開催ノ全評關東化學小松川第一支部年度大會ノ決議ニ基キ去ル四月二十七日正午代表竹内勝義外四名ガ工場事務所ヲ訪問工場長不在ノ夕メ主事十梁寺義健ニ會見シ最近ニ於ケル諸物価ノ騰狀況ト勞働者ノ生活狀態トヲ詳細ニ述ベタル後口頭ヲ以テ本臨時工並ニ入夫共ニ日給四十元(平均ニ割弱)ノ臨時昇給方ヲ嘆願保セテ五月三日回答アリタシト希望シテ退出次々今日ヨリ交代時(昼夜交代)ニ於テ稍々怠業ヲ現出セリ

(2) 會社回答狀況

會社ニ在リテハ種々協議ノ結果最近ノ物価昂騰ハ一般狀況ニ付之ヲ認めルニ本給ノ増額ハ種々困難ナル事情アルニ付